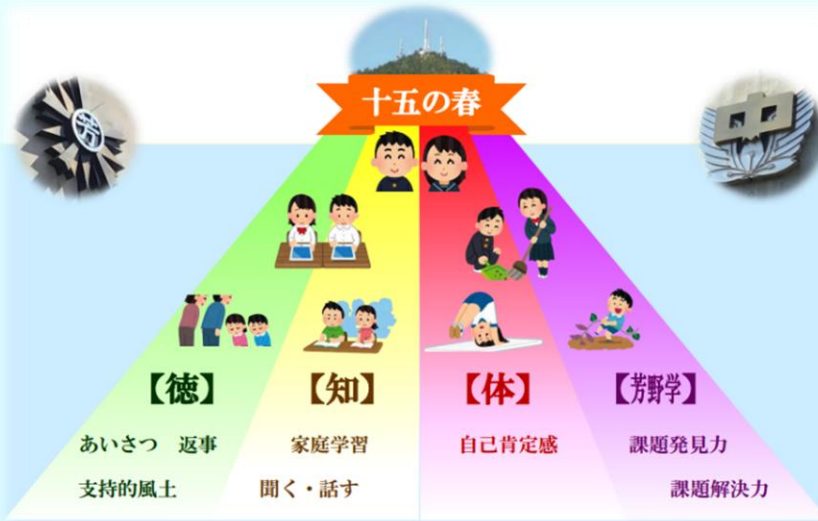


# 9年間で「未来を支える」力が育つ「芳野学」



芳野小中一貫校では、9年間で徳知体に「芳野学」を加えた4本の柱（左図・イメージは一ノ岳）で子どもたちを育てています。

芳野学とは、生活科・総合的な学習の時間のうち、地域について取り組む学習です。その内容は、発達段階を考えて設定しています。今回は、その芳野学の一部を紹介します。

## 【中学2年】 「ナイストライ」

地元のカフェや消防署、農園等のご協力の下で職業を体験します。将来の芳野と自分の進路を考える貴重な機会です。

## 十五の春 中学卒業

中3  
中2  
中1  
小6  
小5  
小4  
小3  
小2  
小1

## 【中学 全学年】 「市街地フィールドワーク」

観光や福祉、地域の宝の保護等の視点を持ち熊本城等を巡ります。校区外の施設で学ぶことで、芳野の財産を見つめる目を養い、今後の活動につなげていきます。

## 【小学4年】 「地域文化学習」

地域団体や市立博物館学芸員等のご協力の下、芳野の文化を学びます。自分の身近にある宝のすばらしさを実感します。

## 小学校 入学

## 【小学 全学年】 「漱石俳句ウォークラリー」

漱石ゆかりの地を訪ねながら芳野の秋を俳句にしたためます。自然が豊かで夏目漱石の句碑等名所の散在する芳野に愛着と誇りを感じる心情を育てます。

【芳野小中一貫校だより「肥後三山」】小中一貫校の取組を紹介しています。それぞれの学校だよりと重複する記事も、小中一貫教育の観点からお伝えしています。